

WEB再録

*Jubilee
on
Friday*

R-18



初めて
その指先に触れた時

とても嬉しいのと
同時に
なぜか胸が痛んだ



それでも
あいつとの
距離が
近くなったのだと
喜んだ



その指に

いつでも触れる事が
出来るのだと
信じていたけれど

なぜまた

その指が





こんなにも

遠い

金曜日のジュビリー



フツ

跡部





お前とは
対等で居たい



跡部財閥が
バックに付けば

お前が余計な事に
時間を消費する
ことは無い

だから
言ってるだろ

テニスの
ことだけ…

跡部



何度も
言わせるな



早く行っちゃえ



跡部!!



……解った



お望み通り部屋は
キャンセルだ

樺地!!

ウス



付き合っ
て欲しい



お前の事
が好きだ

手塚



…わかった

もう7年も前の
告白だ



お前と
お前のテニスに
惚れたんだ



あつさりと
俺を受け入れた
手塚

ひとつ願いが
叶えば次が
欲しくなった



次に唇の甘さを
知りたくなった



気持ちをも
欲しがれば

同性の身体すら
愛おしくなった



人: 母 >
景音 PROST >

お見合いの件について
11/14 18:40 送信

お見合い写真を機嫌に持
たせました。目を通して
おいて下さい。



もうそれすら
思い出せない

だけど……

最後にアイツを
抱いたのはいつだ？

東京で
財閥のトップに
なるべくして
働いている俺と

互いの時間や
生活が
噛み合なくなつて

随久

随分と
久しぶり

俺だ

すまない
事なのだが

今夜の約束の
事なのだが

ああ何だ

急に大事な
契約が入った

ディナーをすませて
おいてくれないか

何時になる

日付けが
変わる前には

ドイツを拠点にして
プロのアスリートとして
活躍している手塚



もう良い
わかった

お前のビジネスには
2度と口を出さない



刻む時が
俺の記憶の中の
あいつの温もりを
奪って行く



俺たちは

もう何年も続く
不協和音に

二人して
耳を塞いでいる

ふーん





まあ跡部

お前も忙しさは
たいして
変わらんやろ

ニュースウィーク
読んだで

.....



ただ

あいつの愚直さが
俺を時々苛つかせる
だけだ



それに

離れてる時間は
恋愛のスパイス
なんやで

てめえの
性の話は
聞いてねえ

おっ？
村上春樹の
新作の話したるか？

結構だ

どうせいつもと
同じ内容なんだろ

せやで



自己模倣を
繰り返すんが
村上春樹の
醍醐味や

くだらねえ





たった三人だけで

260.87 m²のコートの中で
過ごせた

あの時代は終わったのだ

ただ
そこに俺が居ないだけで

キング？

そんな男
一体
どこにいる







悪いと思っている



誰のせいだよ



とつとつと
済ませようぜ

解った



明日にはドイツに
戻るんだろ







お前を諦められたら

どんなに楽か



そんな表情を
させたい訳じゃねえ

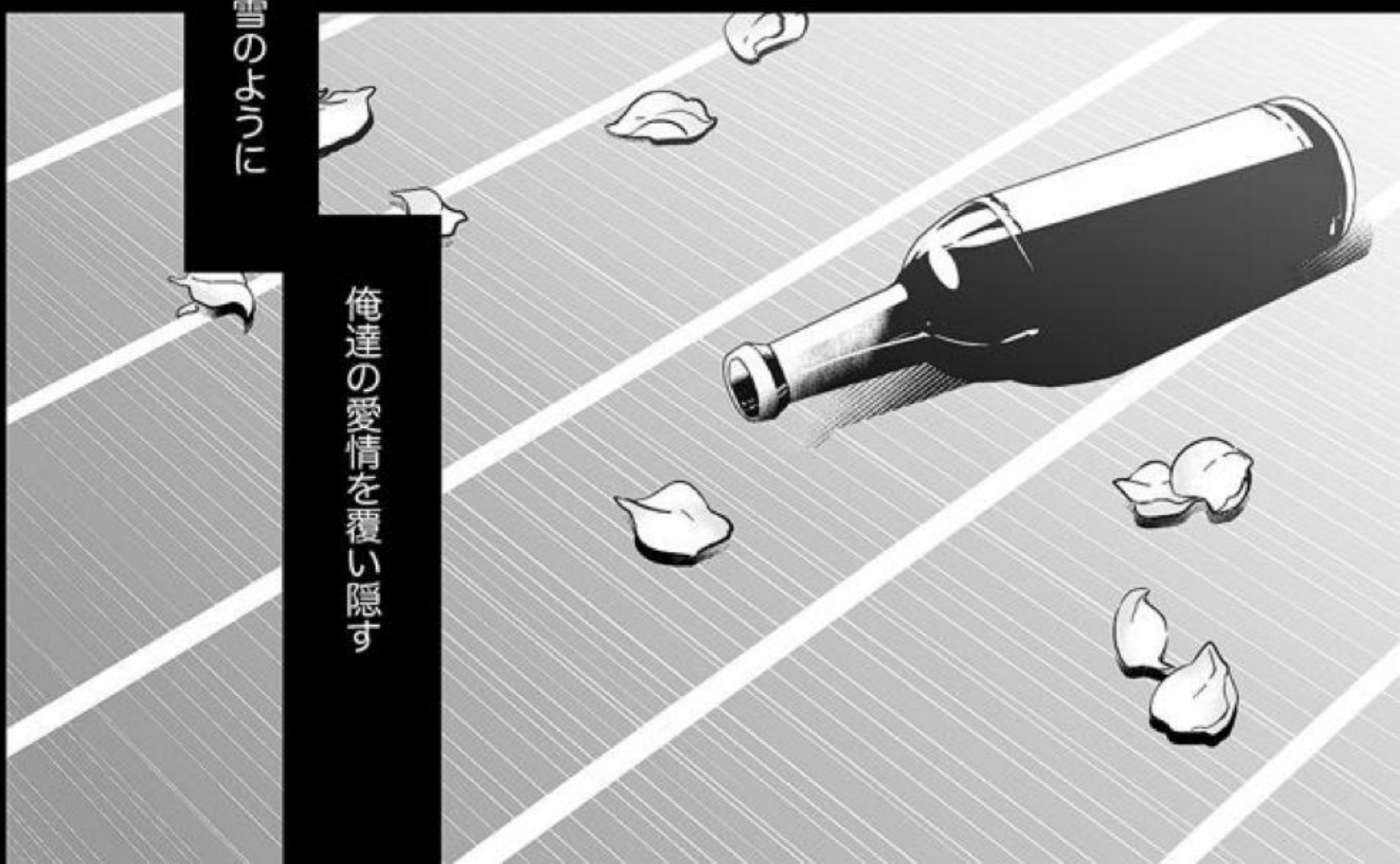


小さなすれ違いと誤解は
何度も積み重なり



あんなに愛したのに

俺達の愛情を覆い隠す



どうして
大切にしたいのに

どうして
何度も

お前を
傷付けてしまうのだろう

手塚



怖じ気付いたのか？
跡部



この先に
進んじまったら

もう
戻れないんだぞ



わかってんのか



あーん？

クズ

軽口叩いては
今のうちだけは
だぞ

宝石の様だと

思った

帝

また壊してしまうのが
恐ろしくて

丁寧に愛した

あ…そん

お前が
許したんだ

な…とこ、舐めるな

俺様はもう
我慢しない

あ!!

?!
!!



俺の

全てだと

思った

んっ



はあ

はあ

っあ……

あと……へ

キゅん…



——っ



あ…

はあ

繋がって…る

おま

おま



俺様が
奪ったが



お前の全てが
手に入った



……夢の

ようだ



違うな



俺がお前を
奪ったんだ



お前は俺のものだ
跡部



俺たちは
大人になっちまった

それでも
お前が
俺と会う
理由は何だ

手塚

わからない



あの暑かった
14歳の夏に

お前と
触れ合うと

ただ…

いつも俺は
巻き戻されてしまう



喜びに
満ち溢れていた

大切に

跡部
俺はお前の
そばに居たい

それだけでは
駄目か？



キスを



……お前は俺に
何を求める

無力な俺に
何ができる

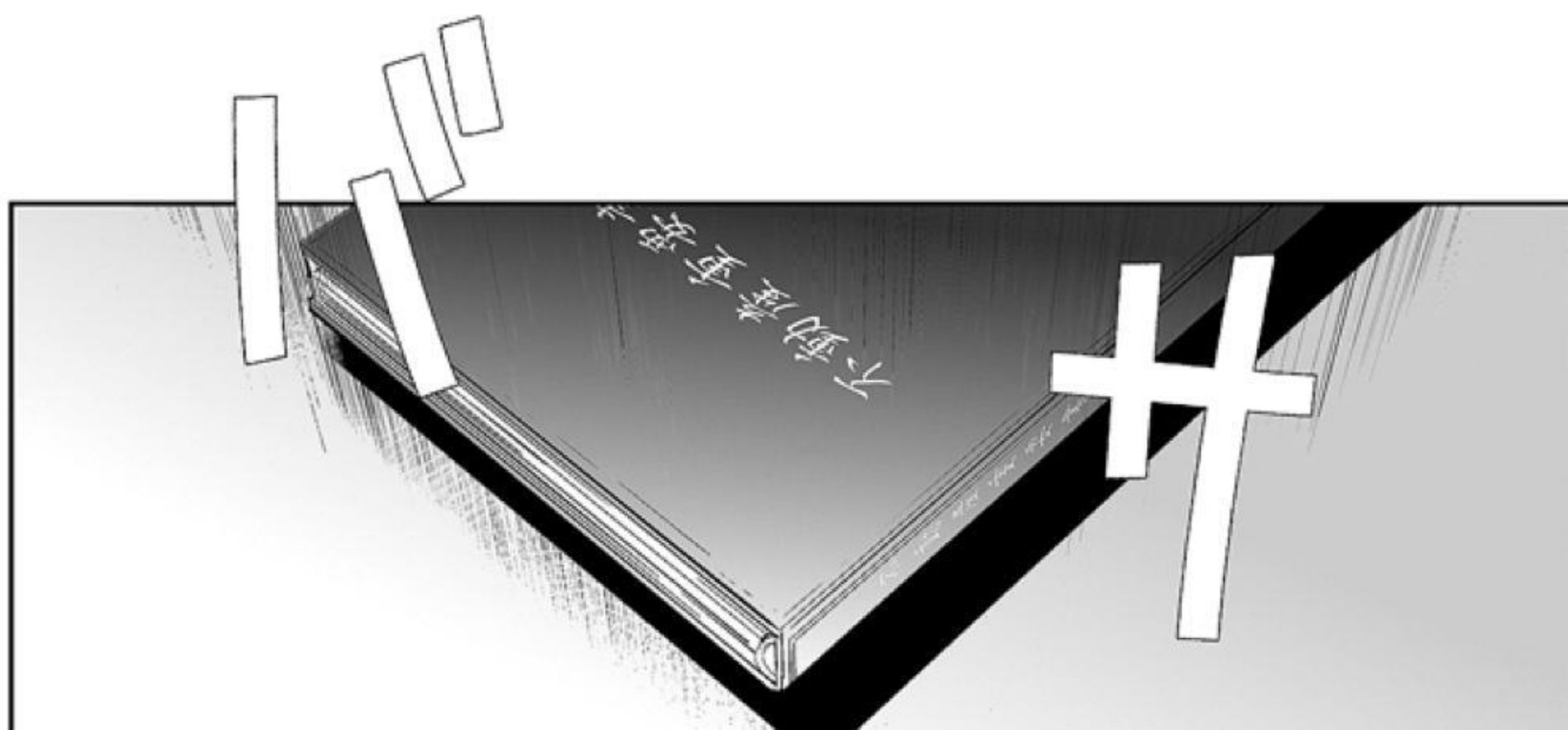




仕方ねえから



そばにいてやるよ





相談も無く
すまない

俺の都合で
羽田の近くの
マンションを選んだ

……



昼間の女性
不動産会社の
コーディネーターだ

半年前から
世話になっていて
今日はその礼に
食事に誘った

手塚……

オフシーズンには
俺はここに
帰ってくる

だから

待て



それは俺に
言わせろ



一緒に暮らそうせ
手塚

ああ

指輪は
俺様が
用意する

……ああ



てめえは
本当に酷い男だ

狡くて
凶悪で

最高で

俺様だけの
男だ

なんだそれは…

END



身体大丈夫か？
見せてみる

昨夜は
悪かったな

酷い抱き方をした



plus one



んっ……

赤く腫れてる

あ……



...お前はいつも俺に
過剰なくらいに
優しく触るから





酷くされるのも
悪く無い



HAPPY END!



ここまでお読み頂きありがとうございました。
次のページの漫画はTwitterにアップしたのですが
(過去ログにも一度載せましたが)
確かこの漫画の続きとして描いたものだったので
一緒に上げておきますね。

